

【国登録・有形文化財（建造物）】

いわもと け じゅうたくしゅおく 岩元家住宅主屋

（令和3年2月26日登録）



提供：南さつま市教育委員会



○ 所在地 南さつま市坊津町秋目 794

○ 所有者 個人

○ 特徴

岩元家住宅は、南さつま市坊津町の秋目麓集落にあります。西南戦争（1877年）の後に建てられたといわれており、築145年前後とされています。

もと網元（漁網や漁船を所有する漁業経営者）の家で大部分は平屋ですが、旧土間部分の一部に二階があり、海の様子を見ることができるよう建てられています。海に面しているため、海側には防波堤ともなる石垣が二重に積まれており、主屋は北の山側寄りに配置されています。

明治から昭和中期頃までの網元の生活の様子が見える岩元家住宅は、秋目麓のランドマークであるとともに、歴史的景観にも寄与している貴重な文化財です。